



## 創業当時から大切にしてきた2つの経営信条をもとに 次の50年“New Era”に一層の飛躍を遂げ 「質と収益で世界No.1」を達成します

1975年にロンドンで誕生したJACグループは、今年2025年に50周年を迎えました。1981年、グループが経営していた日本食材を扱うスーパーマーケットの2階にあった会計事務所の片隅で、古びた傷だらけの小さな机からはじめた人材紹介事業は、世界11カ国に広がり、多くの人と企業をつなぐことができました。これもひとえに、お客様企業や候補者の皆様が私たちをご信頼いただきご愛顧くださったことや、また、株主や社員などの多くのステークホルダーの皆様がご支援とご協力をくださったことの賜物であり、心より感謝申し上げます。

私がこの会社を経営するにあたって、創業当初から大切にしてきた信条が2つあります。そのひとつは「社員がハッピーに、誇りを持って働ける会社であること」、もうひとつは「社会に還元できる事業体であること」です。社員が充実した環境で、仕事にやりがいを持って働くことで会社が成長し、会社は社会に利益を還元できます。そして、豊かになった社会は、さらなる雇用を生み、当社はその支援をするといった好循環が生まれます。この信条をもとに、JACグループは成長を続け、日本だけでなく世界各国で企業の人的資本経営を支えてきました。

50周年を迎えたJACグループは、JACの“New Era”として次の50年へ向かっていきます。これからも、JACグループが大切に育んできたハイレベルなプロフェッショナルによる人材コンサルティングサービスを、JAC as One Teamとする企業文化を強みに、世界各地で提供していきます。また、変化の大きな社会環境の中でも成長を続けることができる強靱な組織を構築し、世界中で最も選ばれる人材紹介会社を目指します。「質と収益で世界No.1」の実現に向け、グループ全社一丸となって前進していきます。

今後とも、皆様の変わらぬご支援とご愛顧をお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長  
田崎 ひろみ